(大正九年十一月十四日 第三種郵便物認可)

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

發行所 新京日日新聞社
發行人 十河榮忠
編輯人 和波黨
印刷人 水越内之介

わが支援態度決定に 汪派多大の感銘

新政權樹立急速進展

【上海七日發國通】中國新中央政權樹立に關する日本側の基本方針は六日の臨時興亞院會議で決定更に八日の臨時閣議において正式に決定を見ることゝなつたが、日本側が汪精衛氏派の和平救國運動を強く支援する態度を決定したことは同派に多大の感銘を與へ、これを契機として汪精衛氏を中心とする新中央政權樹立工作は急速に進展するものと期待される、即ち汪精衛氏は日本側の態度決定と共に曩に協力を確約せる臨時、維新兩政府に對して新中央政權樹立に關する具體的打合せを行ふため可及的速かに青島に王克敏、梁鴻志兩首腦の參集を求め重要會議を遂げ、その基礎の上に立つて中國國民黨ならびに臨時、維新兩政府をはじめ各黨、各派、無黨、無派の同憂具眼の士を網羅せる中央政府樹立會議を開催、新中央政權樹立のお膳立を完了した上、待望の新政權樹立を完成するものと期待されてゐる、汪精衛氏は一昨年十二月十八日重慶脱出以來、重慶政府の容共抗戰に對抗し過去一ヶ年に亘つて和平救國に努力を傾注し、その第一段階として去る八月共産黨の壓力によりその自由を失せる重慶國民黨に對抗して上海に於て中國國民黨の構成に成功、第二段階として新中央政權の樹立に猛進しつゝあつたが、隣邦日本の好意的援助の態度も決定し、新中國が眞に獨立自由の國家として更生すべき各般の條件も完備するに至り、加ふるに今や强力な新中央政府の樹立にも成功を見んとしつゝあるのであつて、かくて汪氏を指導者とする新中國の和平救國運動はこゝに新たなる軌道に乘り東亞新秩序建設に向つて積極的な躍進を遂げる日も遠くないと見られるに至つた【寫眞は汪精衛氏】

堂々、北海に出動する獨逸掃海艦隊

工部局總長狙撃 犯人逮捕されず

【上海六日發國通】工部局フイリツプス事務總長狙撃犯人は行方をくらましたまゝ工部局必死の捜査にも拘らず未だ逮捕されず上海市政府警察及びわが憲兵隊も工部局と協力して犯人を嚴探中であるが、英國側は市政府警官が現場に於て犯人を逮捕し日本憲兵隊に引渡したとの自國側で得た情報に依り日本憲兵隊に對し犯人引渡し方を要求し來つたよつて憲兵隊では直ちに調査した結果市政府警官が犯人を逮捕した事實は勿論憲兵隊が右犯人を引渡されて監禁中であるとの事實もなく、英國側の申入れは全く無根なのでこれを否定し只管犯人捜査に努めてゐる

上海陸戰隊觀兵式

【上海七日發國通】恒例の海軍特別陸戰隊觀兵式は七日午前十時から江灣路陸戰隊本部前及び新公園で擧行された

外長城線へ潛入の 傅、馬兩軍を殲滅

オルドス平原 感激の日章旗!

【厚和七日發國通】外長城線一帶の攪亂を企圖して潛入し來つた傅作義、馬占山軍を徹底的に反撃し猛進撃に移つたわが石黑部隊は厚和西南方包頭から結氷せる黃河を渡つてオルドス平原に進攻、敵軍事施設を完全に破壞し、感激の日章旗をオルドスの奥深く飜へした、一方、清水河の南方の下城灣に敵を壓迫、河部部隊も敵主力を黃河對岸に撃退し敵の外長城線並に厚和附近攻撃企圖を完膚なく破壞した、更に各地に分散逃走した敗殘兵を追つて進攻した河野、岡村各部隊は四日拂曉左雲北方廿五キロ破虎堡附近で敵五百を撃滅、岸永、宮崎兩部隊は四日から五日にかけて厚和北方烏蘭花及び頭合阿で敵敗殘兵七百に殲滅的打撃を與へたこの戰鬪に於ける綜合戰果左の通り

敵遺棄死體二三八、射殺馬一二〇、鹵獲山砲四〇、鹵獲馬四五、捕虜一七

共産軍の術中に陷る

【包頭七日發國通】冬季攻勢を高唱、綏西地區奪還を豪語した傅作義はわが軍の猛攻に徹底的敗北を喫するに至つたがこの間隙を窺ひ寧夏にあつた回敎徒軍馬鴻逵及び甘肅陝西北部にあつた共産軍が大擧北上、五原平地に乘込みその一部は善垻を中心に活潑な赤化工作を開始したといはれる、しかしてこれは中國共産黨幹部が五原地區乘取りを目論み重慶を動かして日本軍の正面にこれ等中央傍系軍を配し、その自然消滅を圖らんとする共産黨の術中にまんまと陷り綏西地區奪還の野望は遂に自己の本據をも覆へす結果を招來、いまや傅作義は五原入りもならず日本軍の急追を受けて全く進退谷まり、包頭再攻撃の宣傳もその望を失ひ西北の梟雄傅作義の末路こそ哀れである

傅作義軍法會議に廻付

【包頭七日發國通】確實なる情報によれば傅作義以下各師長は包頭攻撃失敗の責で近く蘭州に護送され軍法會議に廻付の上嚴罰に處せられることになり、これがため朱紹良は二、三日前五原に來り傅作義連行の目的にてその遁走先○○に向つたと傳へられる

傅麾下八名銃殺

【包頭七日發國通】情報によれば敵第百一師長董其武は包頭攻撃失敗の廉により傅作儀のため監禁され、また第卅五軍砲兵第廿五團長劉振衡は山砲遺棄逃走の廉にて銃殺されたほか第九十二第廿五團長等處刑銃殺されたもの八名に上つてゐると傳へられる

資源を拓く動脈

鴨林線の八道、林子頭間開通

滿鐵ではかねて鴨林線八道江—林子頭間一四・三キロ蓮湯線蓮江口—湯原間三七六キロ及び汪老線北荒嶺—老黑山間八二・五キロの三鐵道建設工事中であつたがこの程大體完成したので八道江—林子頭間は來る十日から、他の二區間は十五日からそれぞれ假營業を開始する旨六日午後三時卅分發表した

一、八道、林子頭間 鴨道線を八道より石人を經て林子頭まで一四・三キロ延長した線で沿線の特産物及び東邊道の鑛産物輸送に大なる利便を與へるもの、特に鑛産物は鐵鑛その他將來益々增送が豫想され運鑛線としての將來を期待されてゐる

一、北荒嶺、老黑山間 汪北線を北荒嶺より金蒼、豐燒、狼溪、黑營を經て老黑山まで八二・五キロ東北方に延長した鐵道で沿線豐には富なる林場があり林業開發に寄與する處多大なるものがあらう

一、蓮江口、湯原間 鶴岡線、蓮江口驛から松花江の北方に添つて望江、福隆を經て湯原に至る三七六キロで沿線の林産物輸送と湯原縣下の開拓民入植に伴ひ物資並に人員の輸送は相當に增加すべく豫想される

通商關係繼續期待

堀内大使 ハル長官と會談

【ワシントン六日發國通】堀内大使は六日午後ハル國務長官を訪問日米通商條約問題につき會談を遂げた、會談後堀内大使は語る

余は日米通商條約失效後も日米兩國間に平常的通商關係が繼續すると期待してゐる、今日のハル長官との會見は一般的でこれといふ特別のものではない【寫眞は堀内大使(上)とハル長官】

内閣善處を要望

第四回世話人會で

【東京國通】有志代議士會第四回世話人會は七日午後衆議院議長官舍に開會、先づ各派世話人二名追加を決定、次いで來る十一日午後第五回世話人會を開き目的貫徹を期することを申合せた後、阿部内閣の進退に關し善處を要望するものとして七日正午までに賛成署名の通知ありたるもの民政八十一名、政友中島派七十八名、久原派四十六名、社大卅二名、時局同志會廿九名その他九名計二百七十五名の氏名を發表した

第一、五戰區の敵 空陸猛攻に潰走

【漢口七日發國通】蠢動中の敵冬季攻勢部隊に對しわが軍は空陸兩軍密接に協力引續き各所にこれを破碎し赫々たる戰果を收めてゐる即ち舊臘第一戰區より第五戰區に移駐し京漢線信陽北方に出撃せる孫連仲軍は元旦を期して火蓋を切つたわが軍の反撃により潰滅的打撃を受け四日遂に全軍總退却をなしたが、これに代り舊宋哲元軍の第百十九師約二萬六千が五日再び信陽北方卅キロ長臺關、淮河の線に進出蠢動を始めたので孫連仲軍三個師を粉碎して士氣愈々軒昂たるわが高野、山口澤、井手、青山各部隊は五日來これが大掃蕩戰に移り獅子奮迅の勇戰を展開しつゝあり、今西部隊杉村編隊長の指揮する陸鷲群はこの地上進撃部隊に協力、連日敵陣地に痛爆を加へ空陸一體のわが猛攻に敵は大打撃を受け逐次北方に潰亂しはじめた

更に江南、崇陽地區においては五日以來わが佐野寺平、鎌浦、松崎各部隊が錦水左岸の谿谷において敵第十九師に痛撃を與へつゝあり岡村、宮本、山中各部隊はこれと策應崇陽西南方峻嶮地帶に據る敵に徹底的攻撃を加へてゐるが同地區戰鬪にも連日陸鷲部隊が空より協力猛爆を加へ多大の戰果を收めてゐる

また南昌周邊においては十二月中旬以來約一旬の戰鬪で敵は二千二百二十七の死體を遺棄して潰走、南昌東北方山地で一部敗殘兵が遊撃戰を演じてゐる以外極めて平穩である

中南支猛爆

海鷲、各地に巨彈雨

【上海七日發國通】艦隊報道部七日午後四時發表=

△中支方面戰況

一、六日海軍航空部隊は江西省の敵航空基地カン州吉安を急襲し同飛行場中心部に巨彈を浴せ何れも多大の損害を與へたり

△南支方面戰況

一、連日南支方面において活躍中の海軍航空部隊は敵軍需品補給路切斷の目的をもつて去る五日大擧して長驅雲南省蒙自附近を奇襲し同地を中心に滇越鐵道鐵橋及び線路各數ヶ所を爆撃これに甚大なる損害を與へたうち鐵橋の一ヶ所は爆撃により橋梁の四散せるを確認し全機無事歸還せり

二、同日南寧附近陸戰に協力中の他の航空部隊は唐報墟南方において陣地を構築しつゝありし敵約一千を爆撃しこれを敗走せしめたるほか九塘附近の敵據點を爆碎せり

新京から三人の當選者

=忠靈塔圖案の入選發表=

【東京國通】大日本忠靈顯彰會が曩に内地及び大陸に建設を目指して募集した忠靈塔圖案は六日審査の結果、第一種(支那大陸に建設するもの)第二種(内地大都市に建設するもの)第三種(内地市町村に建設するもの)の入選作品各一等二名、二等二名、三等三名他に佳作卅一名合計四十九名を決定發表した、この忠靈塔標準樣式の決定に依り一億同胞尊崇の的たる忠靈塔の建設は力強く進められることゝなつた、一等當選者左の通り

第一種一等(横濱市)椋原正則、第二種一等(東京市)竹崎文二、第三種一等(東京市)星野昌一

尚滿洲國關係入選者氏名左の如し

▽第一種二等二席(新京關東軍司令部)蒲生久敏、選外佳作(奉天市)荒井龍三(新京市)石塚彌雄(奉天市)笠倉梅太郎(新京市)高橋芳雄(牡丹江市)安井喜次郎(奉天市)李天承

▽第二種三等一席(奉天市)荒井龍三、選外佳作(牡丹江省綏陽)林三郎

▽第三種選外佳作(延吉)鳥飼房常

軍官學校日系生徒出發

【東京國通】滿洲國陸軍々官學校第一期生として晴れの入校を許された同校日系生徒百七十四名は七日午前九時半同校幹事眞井少將に引率され三宅坂の官邸に畑陸相を訪問、陸相から激勵の訓示を受け宮城を遙拜した後靖國神社、明治神宮に參拜、午後七時三十分東京驛發西下、途中伊勢神宮に參拜の上一路新京に向ふ

中山榮氏交通會社入り

吉林省警務廳刑事科長中山榮氏は今回卅年間のサーベル生活に袂別して新京交通會社へ吉林辦事處の幹部として入社することゝなつた

三寒四温

日本人たるの誇りをもてといつても、單に日本人はえらいんだぞといふのでは、いはゆるいたづらなる優越感ともなり、また少くとも野郎自大のそしりをまぬがれぬであらう▼日本人はまづ日本及び日本人の本質を知らねばならぬ▼なんぢ自らを知れといふことは個人についてと同樣に、國民についても大切な教訓だ▼ところでそんならどうして日本國及び日本國民を知るかといふに、此頃まさにはんらん狀態と思はれる日本研究、日本論、日本精神の書物から、古典、國史などを讀むといふことはその一つのよい方法であらう▼しかし普通の人に、たくさんの日本論をあさつたり、歴史を研究したりするひまを求めることはできない▼何とか讀みやすくて手頃な書物がほしいものだ▼三寒子が最近讀んだものゝ中では、大河平隆光氏の八紘一字は日本古典をきはめて生き生きと解釋説明してあり、讀んでゐるうちに、日本の有り難さがわかつてくるように思へた▼しかし「ことだまの秘義」を理解することはなか〳〵の修業がいると見えて、讀んで理解しがたいところもすくなくなかつた▼だが支那思想の中心、源流と日本精神との對比やキリスト教の本義をといた章の如きは、わかりやすくもあり、また獨創的な卓見だと思ふ▼中山忠直氏の「我が日本學」は大河平氏の八紘一字とは全く別の方面から、日本人のえらさ貴さを説いたものとして、まことに快著である▼中山氏の方法は、「從來の日本研究の根本的缺點は、歴史主義の失敗である、日本が二千六百年にわたる一系の皇室をいたゞくといふ誇りを感ずる餘り、只その故に日本を有難いとし、そこに歴史を貫く原理を發見しようとし、研究自體を迷宮に追ひ込んでしまつてゐるのである。」として、いはゞ歴史地理主義によつてゐるといへよう▼その内容は、見地、日本民族の科學的能力、日本國體の特異性の基礎、日本人の精神生活、神道・皇室、ユダヤと日本の關係の六篇から成つてゐるが、本書の特色は、各方面の資料がきはめて豐富であること、叙述が科學的であるが、詩的、情熱的であり、かつ書き方がくだけてゐて讀みやすいといふところにある▼日本論とか日本研究とかいふたぐひの書物は、大てい讀みづらいものだが、中山氏の日本學はその點實にらくに讀める▼しかも日本人の科學的能力についての篇などはまことによく調べてあり、單なる有り難や式や、神がゝり式でなくて、一讀して日本人の力量について自覺と自信とを强めるものがある▼ヒツトラアが「マインカムプ」において、日本人を文化支持者であつて文化創造者でないといつたことについて、中山氏は本書の最後のページにおいて『微笑をもつて「我が日本學」をヒツトラア閣下にささげる』といつてゐるが、われらも、アリヤン人種の身勝手や思ひよりを怒るよりも、中山氏と共に、日本人の實力、その將來性を確信しつゝ、ヒツトラア、ムツソリーニ、スターリン、チエムバアレンその他白人一般をゆう〳〵と指導して行く氣概をもたうと思ふ▼だがわれ〳〵は日本人のえらさの由來を、源泉をあまりに地理的環境にのみ歸せしめることは危險である▼日本人はなぜえらいかといふことについて、われらは民族生活の傳統をまじめに考へねばならぬ▼その重要な一つは食物だ▼今一つは坐俗だ▼世界廣しといへども日本人の正坐の如き坐俗をもつてゐるものは他にないのだが、此のすわるといふことについてわれ〳〵は眞劍に考へる必要がありはせぬか▼序ながら中山氏が滿洲によい日本人を送るのは反對だ、日本人中の比較的わるい分子を移住せしむべきだといつてゐる點はうなづけないといふことをつけ加へておく。

人事往來

▲山内一郎氏(外務省)七日來京ヤマトホテル
▲福原十九一郎(同)三國ホテル
▲濱田京助氏(同)同
▲平中一正氏(同)同
▲林茂次郎氏(藤澤商店)同
▲山本榮助氏(東洋木材)同
▲叶井貫一氏(叶井商店主)同
▲山名虎男氏(圖們江木材)同
▲多良三千三氏(林木商)同
▲後藤祐太郎氏(滿蒙毛織)同
▲結城新一氏(福昌公司)同
▲原田完一氏(林木商)同
▲庄司正勝氏(同)同
▲田中請次氏(大倉製材所)同
▲佐藤勇氏(官吏)同
▲佐藤三郎氏(同)同
▲西村一美氏(會社員)同
▲市川宗助氏(奉天商工銀行專務)國都ホテル
▲古賀廣明氏(興亞土木株式會社)同
▲飯室鹽三郎氏(商業)同
▲矢吹儀太郎氏(奉天セメント會社支配人)同
▲佐證清氏(大倉土木株式會社)同
▲宮澤一太郎氏(官吏)國際ホテル
▲平岩定次氏(計理士)同
▲渡邊路隆氏(勞工協會)同
▲木村定雄氏(ジャパンツーリスビューロー)同
▲三輪健次氏(官吏)同

本日朝刊四頁

輝しき戰捷を見よ
南支反擊の凱歌
報道部長 作戰意義を語る

【廣東六日發國通】支那軍の冬季攻勢に對し南支軍が粤漢線東方地區に於て行動を開始せる反擊作戰のあとを顧みて南支派遣軍報道部長は六日左の如く語つた

今次□□反擊作戰の特徴はその目的が當面の敵軍隊の捕捉殲滅においたのである、これがためわが軍は一度攻擊に轉ずるや疾風迅雷の進擊、先づ敵の後方組織を覆滅し敵前線部隊を支離滅裂の狀態に陥らしめ再轉してこれを包圍殲滅するといふ精銳の戰法をとつたのである、わが軍は十二月廿四日攻擊開始以來敵の堅固なる數線の陣地を突破し廿八、九日には早くも翁源、三華鎭、英德附近に進出しその第一の目的を達したが三華鎭附近にあつた余漢謀始めその軍長師長は身を以て逃走して敵の指揮統帥は全く覆滅され、わが軍の急進に怯えた敵はわが軍が韶關を攻略する企圖ありとし各軍、師長その他の指揮官を後退せしめたがわが軍の猛攻に追はれ空屋淸野と化せしめるの狼狽振りを示した、これに依て指揮官を失つた支離滅裂の敵敗殘部隊數萬が右往左往するの狀態となつたので、わが軍は第二次行動に出で反轉して包圍殲滅戰を展開し輝かしい戰果を收めたのである、また今次作戰の目的及び行動に關してはわが軍はその都度率直に公表し且つこれを確實に實行しその戰鬪經過も正確に機を失はず發表した如くであるがこの事實に對しても支那側は絶えずデマ宣傳を繰返し、例へばわが軍が翁源、三華鎭附近に於て目的を達成し反轉して敵を包圍圈內に壓縮しつゝある最中に於ても支那各地の中央社電、重慶電、香港新聞等には良口墟、呂田墟、琶江口附近の支那軍が大勝をなしたと報じてゐるのも笑止である、しかしこれは敵敗殘部隊の虚僞報告であり又第一線部隊を放棄して逃走した指揮官の申譯的報告と見られる、しかもわが軍が既に包圍戰に凱歌を奏し悠然新配置についた今日に於てもなほ且つ激戰四十八時間の後日本軍を擊退し翁源三華鎭を奪回せりとのデマ宣傳を繰返してゐるが、これを以て民衆や第三國人を納得せしめるための宣傳としても愚策であり、かくの如き愚策をさへも必要とする狀態はむしろあはれむべきである、敵は無意味なる蠢動に依り二萬の犧牲を拂ひ一年を費して構築した陣地、軍事施設、集積軍需品をあへなく失ひながらなほも遠吠的宣傳を行つてゐるが、かくの如き宣傳よりも敵が實力を以て再びわれに近接し來る事こそ軍としては望むところである

鮮かに轉路進擊
敗殘兵袋の鼠となる

【廣東六日發國通】わが廣東北方作戰部隊は北上攻擊開始以來三華鎭、翁源、英德、佛岡等の敵重要根據地を悉く覆滅軍事的據點としての價値を全く喪失せしめこゝに一應所期の目的を達成したので去る二日豫定の如く進路を一轉し新たなる方向に向け進擊を開始したがわが軍の鮮かな轉路進擊のため北江東岸に南下し來つた多數の敗殘支那軍は不意をつかれて袋の鼠となり去る四日以來到るところわが軍に捕捉され右往左往大混亂を呈してゐる

呂田方面包圍戰

【廣東六日發國通】呂田方面よりの情報に依れば次第に包圍圈を縮少しつゝ南下せるわが精銳部隊は四日呂田北方山地に於て敵大部隊を發見、直ちにこれを包圍して猛攻を加へ忽ち大混亂に陷つて四散する敗敵を隨所に捕獲したが、この數實に千三百廿五の多數に上つてゐる、これ等俘虜に就いて聞知したところに依ればこれ等敵軍は百五十一、百五十三、百五十四、百五十七、百五十九、百八十七の六師の混合部隊であり、しかも部隊の指揮命令者さへ居らぬといふ無統制混亂振りが判明しわが包圍圈內にあつて右往左往しつゝあり敵軍最後の足掻きのみぢめさを證據だてゝあまりあるものがある

江南掃蕩戰果

【漢口六日發國通】江南通城地區に出擊せる敵部隊に對しわが軍はこれを巧に包圍し舊臘末以來猛攻を加へつゝあつたが四日午後通城西方山地內に於てわが部隊は遊擊匪約五百の敵を捕捉して殲滅した、敵は八十二師に屬する一部である、遺棄死體百數十に達した、又我大西部隊は四日靖安北方十六キロ附近に敵百四十一師の一部が出擊せるを猛擊しこれを潰滅せしめ、飯塚部隊は若溪南方廿キロ附近を蠢動中の敵百四十六、百五十五、百四十一の各師を掃蕩これ等を北方に潰走せしめた、敵遺棄死體六十五、捕虜六、更に數日來わが部隊は岳州雲溪方面地區に蠢動の敵十、百十六の各師及び古春臺匪より成る二千五百の敵を掃蕩中であつたがこの戰鬪で敵は死體四百十八その他武器多數を遺棄潰走した

皇帝御訪日打合
吉岡少將等東上

關東軍吉岡少將、鹿兒島宮內府次長、荒井宮內府顧問官、木田總務廳參事官は皇帝陛下御訪日に關し日本側と打合せのため二十日間の豫定で來る九日北鮮經由東京に向け出發することゝなつた

滇越鐵道不通
わが空襲の効果確實

【香港六日發國通】河內からの確報によれば南方援蔣ルート滇越鐵道は元旦以來わが連續空爆を受け同線最南端驛たる河口をはじめ白寨花橋等にある橋梁やトンネルは大損害を受け二日以來交通が全く杜絶狀態に陷つた、これがため運輸局は昆明および河內から技師、工夫等を現場に急派して修復に躍起となつてゐるが同線の開通までにはなほ一週間餘りを要するものとみられ、この結果佛印經由支那奧地向軍需資材は今や非常な停滯を來してゐる

冬への守りに進擊する芬蘭兵

壹關周邊地區で蠢動の敵を粉碎

【太原六日發國通】壹關周邊地區には最近劉世榮の中央軍第三十九師及び劉伯承の共產軍第百二十九師の一部が小癪にも再び蠢動を始めたが、わが西田部隊の精銳は性懲りもなき敵の企圖を隨所に粉碎し多大の戰果を擧げてゐる、即ち三日蘇店鎭南方六粁の緜坊村、長井頭、溝南村附近に侵入せる第卅九師の四百を攻擊して敵遺棄死體十四、鹵獲品小銃二、銃劍一、手榴彈廿一の戰果を擧げたのを始め四日早朝には同部隊の別の一部は路城西北方十粁の微子鎭に來襲せる第百二十九師の三百を邀擊してこれを覆滅、敵遺棄死體十の損害を與へ、更に同部隊の別の一部は五日早朝潞城東方八粁の黃展鎭に迫擊砲を有する第百二十九師の五百が來襲せるを直に出擊これを潰走せしめ敵屍五の戰果を收めた

豐田部隊戰果

【杭州六日發國通】豐田部隊中地隊は五日朝六時半頃鳳凰橋附近に蟠居せる敵第六十二師三百七十一團抗日自衛團約五百を奇襲、敵に文字通り殲滅的打擊を與へ左の如き戰果を擧げた

敵遺棄死體四二〇、捕虜二三、鹵獲品=小銃二一、米四〇〇袋、その他兵器多數

複雜怪奇 歐洲新春の動き

伊、洪外相會談
兩者間に意見一致

【ヴエネチア六日發國通】チアノ外相ならびにチャーキー洪外相の訪伊を機とするイタリー、ハンガリー會談はバルカン問題今後の發展と關聯して新春の歐洲政界の關心の的となつてゐるが、チアノ外相は六日午前ローマよりヴエネチアに到着、直ちにチャーキー外相と注目の會談を開始した、右會談後チアノ外相は新聞記者團と會見左の如き談話を行つた

ハンガリー外相との會談は極めて友好的雰圍氣の裡に行はれイタリー、ハンガリー兩國間に密接なる協力關係の存在することを再確認した、また歐洲の秩序と平和の擁護に關聯する諸問題に關しては完全なる意見の一致を見た

【ヴエネチア六日發國通】チアノ外相ならびにチャーキー洪外相は更に六日午後二時半からダニエルホテルで第二次會談を行つたが、消息通の觀測によれば當日の會談では主として次の各項の問題が討議された模樣であると見られてゐる

一、ポーランド潰滅後のハンガリーとドイツ及びソ聯との新國境地方の治安問題
一、ハンガリーとユーゴースラヴイアとの最近の國交問題
一、ハンガリーとルーマニアとの關係
一、中央ドナウ諸國間の現狀

以上の諸問題を檢討後バルカン全體の治安維持問題に關して重要意見の交換をなすものと見られてゐるが、イタリーを盟主とするバルカン新生の機構建設に關して重要協議が遂げられるものと見られてゐる【寫眞はチアノ伊外相（上）とチャーキー洪外相】

獨、羅に四千萬マルクを融資

【ブカレスト五日發國通】確聞するにドイツ政府は今回ブカレスト銀行を通じてルーマニアの輸出業者に對し總額四千萬マルク（邦貨概算七千萬圓）の融資を行ふことゝなつた、同時にドイツは機關車七十臺、貨車三千臺をルーマニアに送り小麥および石油の對獨輸出を促進するとゝもに牛乳製品の供給を確保するためルーマニア共同組合にも融資する筈といはれる

羅、對ソ態度强硬
國王將兵を親閱激勵

【ブカレスト五日發國通】昨年末トランシルヴアニア地方を、また新年初頭ドブルジア地方の首都コンスタンツアを訪問、將兵を激勵したルーマニア國王カロル二世は續いて六日零下五十五度積雪數米に及ぶ酷寒のベッサラビアの首都キシネフを訪問、國境警備の將兵を親閱激勵することゝなつた、ルーマニアは昨年ドイツ、ポーランド戰爭の際ソ聯を恐れ國境から兵を撤退し、若しソ聯がベッサラビアに武力を行使する場合無抵抗も已むなしとの態度を示してゐたが、ソ聯がフインランド攻略に苦戰し且世界の同情がフインランドにあるのを見て、本年に入つて俄然强硬態度に轉じ兵を再び國境に集中し武力抵抗の姿勢を示しカロル二世は元旦にコンスタンツアにおいて

外敵には飽くまで武力に訴へて抵抗する

旨宣言した、なほルーマニアはその動員兵力の半分約五十萬をルーマニア、ソ聯國境一帶に配置し防禦線もドニエストル河の線にまで進め雪を掘つて塹壕構築に大童である

ソ芬戰線の今後

【ヘルシンキ五日發國通】フインランド侵入以來一ケ月餘、ソ聯軍は終始惡天候とフインランド兵の抵抗に進出を阻止され苦杯をなめてゐるが五日ヘルシンキの外國軍事專門家はソ芬戰爭今次の見透しに付き左の如き觀測を下してゐる

目下ソ聯軍はマンネルハイム要塞に向つて間斷なく攻擊を加へてゐるに反し、他の戰線では小規模の戰鬪しか行つてゐないところから見てソ聯軍は今後二ケ月間カレリア地峽に攻擊を集中するものではないかとみられる、又ソ聯軍はフインランド侵入と共に北方スオムサルミ、サラの兩地區からフインランドを南北に二分する作戰に出でたが零下四十度の極寒に阻まれて進軍は困難を極め二分作戰は完全に失敗に歸した、尙消息筋の齎すところに依ればフインランド軍はソ聯軍の背後を盛んに脅してゐる模樣で、發表されてゐないがムルマンスク、レニングラード鐵道沿線の北部地帶では空陸とも活潑に作戰を展開し屢々鐵道遮斷に成功したといはれる

米海軍强化 蒸返しの形勢
新分科委員會設置

【ワシントン六日發國通】議會開會とゝもに米政界ではまたまた海軍擴充に關する諸提案が蒸返されんとする形勢にあるが、ヴインソン下院海軍委員長は六日先づ海軍省再組織に關する諸提案を審議するため、ダーデン民主黨議員を委員長とする新海軍分科委員會を設置する意向を表明した、しかして消息通の洩すところによれば現在海軍省自體の機能低下、最新式驅逐艦に關する上部過重の傾向その他米艦隊構造の諸缺陷を指摘、海軍省內改造の必要は可成り切迫したものであるといはれる

ル大統領 敷設艦建造費支出を要請

【ワシントン六日發國通】權威ある筋の情報によればルーズヴエルト大統領は議會に對して海軍省建造ならびに修繕局關係一九四一年度豫算の一部として米海軍最初の潜水艦防禦網敷設艦建造費支出を要請したといはれる、右敷設艦の大きさ隻數等は明かでないが、一隻の建造費は三百萬弗から八百萬弗を要するといはれその敷設艦は主要艦隊の集結する海軍根據地に對する潜水艦攻擊を防衞するための各種の形體を有する防禦網敷設施設を裝備するものである

英閣僚更迭で平和回復絶望
獨權威筋の觀測

【ベルリン六日發國通】英內閣突然の改造に關しベルリン政界は英國政府部內分裂の證左なりと見てゐるものもあるが、一方では今回の英內閣改造が平和回復への希望を全然失はしめたとの見解を有してゐる、右に關しベルリンの權威ある筋では六日英內閣の改造を批評して左の如く語つてゐる

スタンレー新陸相は英國の對獨包圍政策の元締でありリース新情報相は札附きの反ファシストだから早急なる平和回復の機會は今回の英內閣改造によつて絶望となつた

英何處へ 陸相更迭續り

【ロンドン六日發國通】ホア・ベリシア陸相突然の辭職は一九三八年二月イーデン外相辭職以來の英內閣における重大事件として英國朝野の關心を集めてゐるがホア・ベリシア氏が從來英國政界ならびに軍部の一部から兎角の批評の的となつてゐたことは事實であるが同氏が英陸軍の强化に多大の功績を殘したことは隱れもないことであり、政界では今回の內閣改造を頗る不可解視する向もあるので來る一月十六日再會の議會においてはこの問題を繞り政府に對して相當の攻擊が集中されることゝならう、なほ六日の各紙は一齊に前陸相の才幹を稱讚する一方スタンレー新陸相の力量を疑問視する社說を揭げてゐることはこの間の消息を語るものとして注目される

酒匂大使歸朝談

【東京國通】硝煙の香も生々しく空爆下のワルソーから死の脫出を敢行し以來動亂下のヨーロッパ各地を視察してゐた酒匂ポーランド大使は七日午前八時四十五分東京驛着列車で外務省關係者や家族に迎へられて歸還した驛頭で同大使は語る

九月五日三時間以內にワルソーを脫出せよといふポーランド外務省からの電話で同夜ナレンチヨフまで逃れそれからクシエメネッツ、ザレスキー、ブカレスト、ブダペスト、パリ、バルカン地方と戰亂下のヨーロッパを巡り十一月十一日ドイツ政府の許可を得てまたワルソーに一週間位滯在したのち、更にベルリンに十日間居りそれからこちらへ歸つたのですが、最後まで大使館に殘つた人達は何れも轉任してしまひ夜は眞暗だし實に陰鬱な空氣に滿ちてゐた、空爆の洗禮に敗れ行く者等の悲愴な足掻きが至るところに見られた、然し今はポーランドもカフエーなんかなかなか賑やかだ、ヨーロッパの今後の見透しはむづかしい、未だどちらも立ち上つたばかりでこれから四つに組んで勝負をするんだからまだまだどんな名行司だつて見當はつかない

長子南方地區殲滅戰々果

【太原六日發國通】去る三十一日夜より正月にかけて行はれた長子南方地區五千の敵殲滅戰はわが竹田、田原、西田、青砥各精銳部隊の神速果敢な進擊と高田陸鷲部隊の協力により三日夕刻までに終了したがこの戰果は敵遺棄死體千二百十、捕虜二十四、鹵獲品小銃四十八、彈藥一萬一千二百八十その他多數

落花生、間島大豆標準品を決定

產業部では重要特產物檢査規程に基いて落花生、間島大豆に關する康德六年度產業の標準品を制定、左記期日より實施することになり各檢査場に夫々標準品の配置をなし、產業部よりこの旨布告した

間島大豆　一月一日
落花生　一月十日

舊正を前に小麥を狩出す
現地へ調査班派遣

製粉聯合會は小麥粉專賣に伴ひ滿洲特殊會社に改組決定し、滿洲穀粉管理會社に改變、資本金一千萬圓を以て原料小麥の收買配給を一元的に行ふことに決定を見て着々實績を擧げてゐるが會社新機構も興平事務の理事長就任は確實と見られほぼ陣容も整ひ、東上中の柏村產業部次長の歸任を俟つて本月中旬新會社の設立を見る豫定となつた、粉聯は新機構の充實に先立ち舊正を前に蒐貨狀況、配給機構の實情視察及び各小麥出廻地との連絡を圖るため粉聯首腦部を以て八班の現地調査隊を編成し、一兩日中に奉天、哈爾濱、四平街等全滿主要地に向け派遣することになり、小麥粉配給不圓滑問題については度々苦杯を嘗めてゐるので需要旺盛を見越される舊正を前に粉聯の各主要地との連絡協調は多大の效果あるものと期待されてゐる

對滿事務局次長

【東京國通】日本製鐵監査役に就任した前對滿事務局次長原邦道氏の後任は陸軍大藏兩省、關東軍等關係當局において銓衡の結果、ロンドン駐劄財務官荒川昌二氏に內定したので二月末同財務官の歸朝を俟つて正式發令の豫定である

東光書苑解散聲明發す

外地定價廢止の目的は達成した
二月一日限り閉鎖

滿洲なるが故に精神文化の向上を阻止する外地定價に甘じなければならぬといふことは日滿一徳一心の精神に悖ることこれより大なるはなし滿洲文化の敵「外地定價」を葬れの大旆を掲げて起つた福家俊一氏は康徳四年八月十五日資本金二十萬圓の株式會社東光書苑を創立し三十餘年間の悪風芟除の聖戰場に馬を進めてより三閱年、その間己を知らざる兒戯と罵られ、木によつて魚を求むる暴擧と嘲笑されながらも終始一貫目的達成に燃ゆるが如き熱意と社長と一身同體全精魂を打ち込める五十餘名の社員の赤誠は遂に期せずして囂々たる輿論の喚起となり強硬態度を持續してゐた業者も正義の前には抗するすべなく軍門に降り滿洲書籍配給會社の創立となり凱歌は遂に高らかに東光書苑に揚つた、こゝに於て福家氏は已の主唱するところは外地定價の廢止以外何物もなしと（一）には所期の目的達成せること（二）にはその間業者に及ぼせる罪を謝し今後年額五萬圓近くの利益をあげることは會社設立の精神に悖ること（三）には本運動開始以來激勵されし先輩畏友の崇高なる精神を立證するの三ヶ條を掲げ二月一日限り東光書苑を解散することを七日正午在京新聞通信を通じ聲明した【寫眞は解散した東光書苑と福家氏】

守秋藏氏談　福家社長の片腕となり二年間全力を傾倒して文化向上のため健闘して來た東光書苑守秋藏氏は全社員を代表し『萬感交々』の態で次の如く語つた

今朝（七日）福家社長から解散のお話があるまで何も知りませんでした、全く寢耳に水です、然し會社設立の目標が外地定價廢止にある以上茲に目的を達成して會社が解散されやうと私共は當然のことゝ少しも驚きません社長と同じ精神で過去二年間闘つた微力が實を結んだのであると思へば微笑ましくなります、今後のことに付いては全社員親船に乘つた氣持で社長を信頼してゐるので些かの動揺もありません

業界混亂の責こゝに謝罪す

聲明內容

東光書苑社長福家俊一氏の聲明內容左の通り

（一）滿洲文化の水準向上のため東光書苑が「外地定價廢止」の旗幟を掲げて日滿讀書界大方諸賢の御批判に訴へ御援助を要請してからすでに一年有半、舊臘滿洲書籍配給會社の設立を見、愈よ二月一日より建國以前からの搾取形態である「外地定價」が廢止され讀書人待望の內地定價が實施されることは周知の通りにしてこの國文化伸張のため同慶に堪へない次第である、弊社が外地定價廢止を叫んで起つたとき日滿出版業者の全部はこれを木によつて魚を求むるが如き暴擧なりと冷笑し乍らもその恐るべき力に對し猛烈なる阻止運動の烽火をあげたのである、然し乍ら躍進滿洲國の文化運動の本格化に伴ひ日滿民衆の定價竇りに對する關心は遂日深まり血のにじむ樣な弊社の運動と相俟つて社會の一大輿論となり遂に政府當局者をして拱手傍觀の態度より積極的解決に乘り出さしむるに至つたのである、その間私は日本に於ては東京出版元の

心を心として自らの手を切り足を切り絶えざる闘爭を續けて來た次第で寔に感慨無量のものがある併し縷つて二年に亘る定價竇り運動提唱の結實を省れば讀書人の御滿足に引き代へて在滿同業者並びに日本出版會、四大取次店に及ぼした影響は想像外に大きく單なる精神的方面のみならず今後書籍販賣の事業經營上にも幾多の革新をもたらした東光書苑としては在滿讀書人の意圖を體して爰に所期の目的を完遂し弊社の經營も熱誠溢るゝ諸賢の御愛顧によつて日に月に隆盛に赴き且つ配給會社設立後の基礎は盤石の固きを加へ商利增大は自明の事實となつたが、私としてはこの運動の實行に派生して日滿業界一般を混亂に陷れ數々の御迷惑をかけた責任を自負し假令弊社の立場が有利になつたとは言へ、使命達成の今日に於いて東光書苑の經營を持續するを妥當とせず二月一日を期して閉鎖を斷行することとした、使命達成、業界に對する責任の二點より當店を閉鎖するにつき、終始この劃期的な運動に御支援と御愛顧を戴いた讀書人、諸先輩、言論界の各位には小生の運動の意を表すると共に皇紀二千六百年を期して興亞の聖業を上げた滿洲書籍配給會社の發展と在滿同業者各位の福祉を祈つてやまざる次第である

（一）營利主義に非ずして合理的なる定價竇りを實施したことを御諒察願へると信じてゐる、閉鎖斷行を言明するに當り政府當局者、讀書人、諸先輩言論界各位の眞摯なる御支持と御熱援に衷心から感謝

天氣　けふの天氣　北の風晴　氣溫　きのふ　最高零下ニ一度五　最低零下三度七

戰慄に凍る國都！
三笠町殺人強盜犯追つて

即死犯人の財布から 有力な聞き込み
捜査本部 俄然色めき立つ

記念すべき皇紀二千六百年の春を祝福しつゝある國都四十萬市民を突如戰慄のドン底に陷し入れた松の內六日の宵の三笠町三人組拳銃殺人強盜事件發生とゝもに首都警察廳では、蒭正を目睫に控へてゐることとて直ちに谷口司法科長總指揮に岡本司法、島貫捜査、玄蕃鑑識各股長、金箱强力第一、吉田同第二、岡智能、金遊動各班長、泉中央通署司法主任らを以て捜査本部を中央通署へ置き、各署全刑事を總動員直ちに全市に非常警戒網を張り逃亡した共犯二名の檢擧に躍起の捜査は徹宵續けられたが犯人の目星、逃走經路については何等手掛りなく、一方亂闘中自彈で即死した犯人の身體檢査をなした結果、推定年令二十五、六才、所持品パイプ一個、青、赤、黄三色で刺繍してある空財布一個を有するのみで他は一切不明なるため捜査は益々困難を伴ひ五里霧中に追込まれたかと思はせたが

七日早朝この刺繍財布を彼が國都で手に入れたものと睨みこれを有力な手掛りとし、又金指輪その他の金品竇却に備へて質屋、古物商方面へ刑事を飛ばし、一方係官は被害者全部を引致し當時の模樣を詳細に聽取しつゝある折、午後三時頃刺繍財布の入手先探査隊が有力なる聞込みを齎して來た果然捜査本部は色めき立ちこゝに漠然たる追跡から確たる捜査方針は樹てられるに至り、指令は出先捜査班員に傳へられそれぞれの部署へ追及の手分が飛んだ、果して逃亡犯人の姿如何に捜査線上に浮ぶであらうか？

指令全市に飛ぶ
各所に徹宵の大手入

有力な手掛りを握つて色めき立つた捜査本部では七日午後十一時三十分指令を飛ばして市中の捜査に走り廻つてゐる全刑事ならびに新たに各署より外勤員を私服にして長通路署に集合を命じ八日午前零時を期し谷口科長總指揮の下に同署管內は勿論中央通署管內の苦力小屋、客棧、料理店その他潛伏場所と目される地域を徹宵に亘つて一齊大手入を斷行、犯人發見に努める一方擧動不審者は片ッ端しから檢問、犯人追及の手を延ばした

るので捜査本部では直ちに事件發生現場附近の飲食店を虱潰しに捜査し犯人の足取りを積極的に探査したが未だにそれらしき端緒は發見される到らない

大和通ボヤ　六日午後九時四十分頃大和通一益泰得さん方から發火祝町消防分駐所員の出動で同十時頃天井一坪を燒いたのみで鎭火した、原因は漏電からとみられる

警戒網內に潛伏は確實視
南新京強盜は全然別個のもの

有力なる手掛りを得て俄然緊張した本部では谷口科長以下首腦によつて練られた方針、指令を次々と各所に飛ばせその結果如何を一同固唾を呑んで待機してゐるが、逃亡二犯人が未だに非常警戒網を突破出來ず何處かに潛伏してゐるものと大體左の如く觀測を下してゐる

即ち三笠町襲撃後八時頃南新京郊外で農夫を襲つた二人組拳銃强盜は時間的に又拳銃一挺所持するところから同一犯人と一應考へられるがその後の詳報により全然別個のものとみられること、犯行の手口から相當地理に明るく殊に被害者宅は勿論附近通路を知悉してゐる點、劉兄弟との大格闘に二名共に負傷し着衣は血痕に塗れ更衣しなければ逃走出來ぬまでに千切れてゐること、更に彼等一味は人の出入激しい客棧に根據を置くことなく市內或は郊外に確たる生活的根據を有し一應其處へ戻り逃亡仕度を整へて徐ろに高飛びするのではないかと目される諸點から推して警戒網內に潛伏してゐることは確實と睨んでゐる

共犯の死體解剖

捜査本部では自彈で殪れた共犯一名の死體を解剖することゝなり七日午後五時から約三時間に亘り滿鐵醫院に於て塚本院長執刀のもとに谷口司法科長、岡本司法、島貫捜査兩股長外係官立會の結果、犯人の推定年齢二十七八才、左右兩腕に種痘を行つた痕がある點から見て、田舍に生れたものでなく、多少文化都市に生れてゐたものらしく特徴としては前額部並に胸部と右腕手頸などに大きな火傷があり胃袋の中には豚饅頭、もやしなどがあり食後一時間を經過したことが判明、犯行直前に附近の飲食店で食事をしたゝめたものと思はれ

三人組一味と連絡を有するか
鐵道警護隊 潛伏匪を逮捕

新京鐵道警護隊では六日午後五時十分ごろ（三笠町三人組拳銃强盜出現に先立つこと四十分）磐石鐵道警護隊許刑事の齎した匪賊山東省東昌府楊谷縣生れ李清貴（二三）が寬城子署管內鐵北三不管文化街二條胡同六號に潛伏跳梁の機を窺ひつつありとの聞込みに寬城子署と協力、李の隱家を包圍し夕食中の李を踏み込んでなんなく逮捕

家宅捜索の結果、竈の下に隱匿してあつたモーゼル一號拳銃一挺（七發裝塡）を發見收去し引揚げたが

間もなく三笠町に三人組拳銃强盜現はれ中一名即死、二名逃亡との手配に接した同隊では、若しや彼等一味と李の間に一脈の連絡があるのではないかと七日捜査本部に「潛伏匪一名逮捕す目下取調べ中」なる旨通達した、この知らせに本部では一縷の望を李の取調べにかけてゐるが、李は匪賊氣質か頑として口を割らずただ默々と一言も發せず係官を手古摺らせてゐる

東滿鐵道に不祥事件

東滿洲鐵道株式會社に社金費消事件發覺し琿春國境警察隊にて鋭意取調べ身柄は檢事局に送局されたが費消金額は相當額に上つてゐる

尚現場檢證の際犯人の穿いてゐた靴がハルビン方面でのみ製造販賣してゐる同記商廠百貨店の物である事が判明したので本部では昨年の暮ハルビンに發生した三人組拳銃强盜と同一犯人ではないかと係官を同地に急派し同地警察廳と緊密なる連絡をとり極力捜査中である

印刷工場失火

七日午後一時二十分頃富士町六ノ二金井洋行こと金連守（三二）さん方印刷工場から發火したが金さん等家人の手により同三十分大事に至らず鎭火した、消火作業中金さんは全治三週の火傷を負つた、原因は使用したガソリンをストーブの傍らに置いたものが引火したもので損害は輕微である

兒童戰士競ふ
初等學校聯合スケート大會
來る廿日 兒玉公園擧行

ウインタースポーツの華として大陸の冬の生活には切り離すことの出來ないスケートは逐年進歩の途を辿りつゝあるが、國都の學童達に待望されてゐた、恒例の「新京初等學校聯合スケート大會」は來る二十日兒玉公園リンクで擧行することに決定、市內各校では早くも選手の選定を終り榮冠を目指し意氣潑剌と猛練習を開始した

辻强盜捕はる

第二回全滿氷上第二部大會
新京松田君優勝
記錄は二日共低調

第二回全滿第二部氷上選手權大會第二日は朝來快晴無風の絶好なるコンデイションに惠まれた七日午前十時半から中央スケート場に於て擧行されたが、前日同樣低調を極めて新記錄なく僅かに一部記錄に迫るのみであつた、結局男子では新京の松田、女子では奉天の久保田孃が優勝した、成績左の通り

スピード

△女子千米　1久保田洲美子（奉）二分〇五秒〇、2龜山（奉）二分〇七秒二、3加藤（奉）二分〇八秒三

△男子千五百米　1松田義雄（新）二分四七秒〇、2杉崎（奉）二分四九秒六、3野口（撫）

△女子三千米　1築瀨澄子（奉）六分四二秒六、2久保田（奉）七分四七秒三、3加藤（奉）六分四八秒六

△男子五千米　1李昌順（奉）九分三五秒一、2

フイギュア

ホッケー

初荷に悲鳴！
腐つた蜜柑の山

新春を目指して大連港にどつと押寄せた蜜柑が腐敗して業者が悲鳴を擧げてゐると言ふ初荷異變……內地からの滿洲向蜜柑の出廻りは毎年十一月中旬であるが今冬は滿、關、支向け輸出調整法の發令や船繰の都合で出荷が遲れた上、例年に

七分搗

「木によつて魚を求めるが如きこと」……と業者の嘲笑と惡罵を浴びながら萬身創痍の奮闘をつづけること二年、遂に「外地定價廢止」の凱歌を高らかにあげた東光書苑社長福家俊一氏▼在京新聞通信記者の前で東光書苑の解散聲明を發して曰く▼毎月五千圓近く儲けてゐる會社を解散することが少しでも示唆になればそれでよいんだ、まだ十五萬圓位の書籍があるからこれを賣つて見たところで仕方がない、いつそのこと飛行機で國都の空からバラ撒かうか……▼これには口にかけてはひけをとらぬ連中も一寸いかれたかたちだつた

滿鐵新京支社加藤氏轉出　滿鐵新京支社鐵道課營業係航運關係擔當加藤福次氏は今回滿鐵を離れ華北交通株式會社內川係主任に轉出不日赴任の豫定である

淺春胡同 【六】

工 清定
白崎 海紀(繪)

夜光杯(4)

「ううん、いいのよ、千ちやん、あんたはゆつくりお相手してあげてよ。あたしあんたの代りに、あれを頼んで歩かうかと思ふの。」

「まあ！だつて、こんな晩に？」

「そんなこと言つてたら、黒田さんの出征に役立たなくなるぢやないの…あたし驛の待合室へ行かうと思ふの。」

ルミが平氣な顔をふり向けてさつさと女給部屋へ引上げて行つた。その後姿を見送つたみんなが、熱いものをぐんと感じた。すると山崎がしやべり出した。

「滿洲からすぐさま出征なさる方は、どんなに心淋しいか知らんと思つてゐましたが、それ所か、なる程。」

「黒田！しつかりやるんだぞ！」

哲也が何度も繰返した言葉を、句讀點のやうにまたさしはさんだ。

「わかつてるよ。『古來征戰幾人か還る』だよ、は、は、は。」

ぴんと彈ね返さんばかり力强い黒田の返事である。

「さ、黒田！名殘は盡きんが、もう切上げようぢやないか。」

折柄、電燈の明滅、サイレンの斷續吹鳴―空襲警報である。

「さあ、こちら。一つ景氣よく音頭を取つて下さい。萬歳三唱と行きませうや。」

山崎に促された哲也が、右手の盃を高くあげた。

「陸軍步兵少尉黒田輝夫君！萬歳！」

「萬歳!!」

「萬歳!!!」

慌しくホール内へ出て來て、非常管制の裝置をしてゐたボーイも、コックも、みんな兩手をふり上げて、それに和した。

「ぢやア僕が一足さきに失禮するよ。『非常管制下の街頭偵察記』を書くのが、僕の今晩の受持だつたからな…。」

妙にこんからかつた氣持を、下流へ押し流すやうに强ひて微笑みかけたが、哲也はふと思ひついたやうに立ちどまつた。

「あ、うつかり忘れる所だつた。黒田！双眼鏡を用意してゐたか？双眼鏡を…。」

「うん、ちやんと手拔かりなしさ。だが、どうしたんだい？」

「さうか、僕はね、親父の奴を持つて來てるんだ。舊式かも知れないが、品はいいらしいよ。それを僕だと思つて、ぶら下げて行つてほしいんだが、どうだらう黒田！」

「うん、そりや結構だが、村崎、君が出かけて來る時困りやせぬか。」

「まさか、僕が戰地へ特派される日なんかないだらうが、萬一の場合のために、君の新品を無心したいんだ。」

「そいつあ、妙案だ！是非交換しよう。それから村崎お禮といふわけぢやないが俺も君にかたみを殘して行くつもりだ。君にきつと役立つと思ふがどうだい？」

「君のかたみなら何でも貰ふが、一體何だ！」

「出發前に渡すよ。君には一寸重荷かも知れないが、僕一人でこつそり、しつけて來た内職なんだよ。」

黒田の顔に、さつと苦笑が奔走つた。

―その時だつた。街路側の窓硝子が激しく叩かれた。そしてその間々に、

「千也子、千也子…。」

と、あたりを憚かるやうな聲である。

ラヂオ けふの番組

八日【月曜日】【M・T・C・Y 新京放送局】

(國)
七、三〇(新京)建國體操
七、四八(大連)入港船のお知らせ
七、五〇(新京)ニュース
八、〇〇(新京)初等滿洲語講座、秩父固太郎
八、二五(新京)氣象通報
八、三〇(新京)朝の音樂(レコード)吹奏樂、獨逸行進曲集(カイザー編曲)大吹奏管絃樂團、指揮ジオイチヤツハ
九、〇五(東京)經濟市況
九、三〇(東・奉)經濟市況
九、五〇(東京)陸軍始觀兵式御模樣=代々木練兵場より中繼=(觀兵式取止めの場合は左の通り變更)
一〇、〇〇(大連)經濟市況
一〇、〇五(新京)幼兒の時間(レコード)音樂玉手箱
一〇、二〇(新京)レコード
一〇、四五(新京)家庭メモ
一〇、五〇(新京)料理獻立
一一、〇〇(新京)食料品値段
一一、三五(奉天)經濟市況
一一、四〇(東京)經濟市況
一一、五九(東京)時報

(晝)
〇、〇一(新京)晝の演藝(レコード)吹奏樂、君ケ代行進曲、日本陸軍、觀兵式行進曲、進軍、ビッグマーチ、陸軍航空、輝く軍容
〇、三〇(東・新)ニュース
一、〇〇(奉・連)經濟市況
一、〇五(東京)經濟市況
二、一〇(奉・連)經濟市況
二、二〇(東京)經濟市況
三、三〇(新京)教師の時間 一、國民歌 二、講演「昭和十五年を迎へて」大使館教務部長今吉敏雄 三、教育だより
四、〇〇(東・新)ニュース
四、四〇(奉・連)經濟市況 氣象通報
五、三〇(新京)レコード

(夜)
六、〇〇(大阪)子供の時間「オハナシ「一ツ大キクナリマシタ」オハナシクラブ
六、二〇(東京)コドモの新聞
六、二五(新京)講演「今年の經濟界」滿洲中央銀行總裁田中鐵三郎
七、〇〇(東・新)ニュース 告知事項 新年ラヂオの夕=日比谷公會堂より中繼=
七、五〇(東京)講演「國民生活の種々相」伯爵有馬頼寧
八、一〇(東京)長唄「越後獅子」唄芳村伊四郎、坂田仙三郎・他、三味線杵屋佐吉、杵屋和三郎、他囃子連中
八、三〇(東京)講談「大久保と伊豆守の智慧くらべ」大島伯鶴
九、〇〇(東京)管絃樂交響曲第一番ハ長調作品二一(ベートーヴエン作曲)日本放送交響樂團、指揮マンフレット・グルリット、解說堀内敬三
九、三九(東・新)時報、ニュース、ニュース解說、氣象通報、告知事項、明日の番組
一〇、三〇(新京)今日のニュース
一〇、四〇(哈爾濱)北滿の時間(露語)

長唄 越後獅子 【(八・一〇)】

打つや太鼓の音もすみわたり、角兵衛、と招かれて、居ながら見する石橋の、浮世を渡る風雅者、謳ふも舞ふも囃すのも、一人旅寢の草まくら、おらが女房をほめるぢやないが、飯もたいたり水仕事、あさよるたびの樂みを、一人笑して來りける、越路潟お國名物は様々あれど、田舍なまりの片言交り、しらうさになる言の葉を、雁の便りに屆けてほしや、小千谷縮のどこやらが、見えすく國の習ひにや、緣を結べば兄やさん、兄ぢやないもの夫ぢやもの、來るか來るかと濱へ出てみれはのホイノ濱の松風音やまさるさやつとかけのほいまつかとな、好いた水仙好かれた柳のホイノ心石竹氣はや紅葉さやつとかけのほいまつかとな、おけさ節、何たら愚痴だへ牡丹は持たねど越後の獅子は、己が姿を花と見て庭にさいたりさかせたり、そこのおけさにゐなこと言はれねまりねまらず待明す御座れ話しませうぞ、こん小松の蔭で松の葉の様にこんにやかにひいてうたふや獅子の曲、向ひ小山の紫竹だけ枝節揃へてきりを細かに十七が室の小口にひるねして花の盛るを夢に見て候ふ、見渡せば見渡せば西も東も花の顔何れ賑ふ人の山人の山、打寄る女波男波の絶間なく逆巻く水の面白や面白や、さらす細布手にくるくると、さらす細布手にくるくると、いざや歸らん己が住家へ

東京・本郷・神誠館

一月八日 月曜 庚戌 先負 心宿 舊十一月廿九日

● 一白の人 兎角鋒先の鈍り易き日萬事終を注意すべし 西と乾と東が吉
● 二黒の人 愼み足らざる時は口舌病難を來すことあり 南と西と乾が吉
● 三碧の人 進む事のみに氣を奪はるゝ時は失敗すべし 北と巽と南が吉
● 四綠の人 事半ばにして緩みを生じ易し目上に聞いて吉 北と南と東が吉
● 五黄の人 殺氣立ちて事を誤まり易き日飲食にも注意 南と西と乾が吉
● 六白の人 急功を求めず漸進主義を採るが安全なる日 坤と艮と北が吉
● 七赤の人 多少の苦は免れざれども大體成功の日なり 艮と坤と壬が吉
● 八白の人 他人の世話事に手を燒くことあり控目安全 南と西と丙が吉
● 九紫の人 徐々吉に向つて進み行く日但投機業には凶 巽と東と乙が吉

列車發着表

○大連方面行
- 大連行 前二時三十分
- 奉天行 六時廿五分
- 釜山行 八時
- 奉天行 八時廿五分
- 大連行 九時三十分
- 營口行 十時三十分
- 四平街行 十二時三十分
- 奉天行 後一時五分
- 大連行 一時四十分
- 大連行 二時三十分
- 大連行 三時廿五分
- 四平街行 四時五十分
- 釜山行 六時五十分
- 四平街行 七時四十分
- 大連行 九時四十分
- 大連行 十一時十三分
- 奉天行 十一時三十分

○哈爾濱方面行
- 哈爾濱行 前三時四十二分
- 德惠行 五時十五分
- 哈爾濱行 六時三十五分
- 哈爾濱行 八時十分
- 哈爾濱行 九時
- 哈爾濱行 後十二時五十三分
- 哈爾濱行 三時十五分
- 哈爾濱行 五時三十分
- 德惠行 七時十分
- 哈爾濱行 十時卅五分
- 牡丹江行 十二時四十三分

○圖們方面行
- 吉林行 前七時五分
- 羅津行 八時卅五分
- 圖們行 九時四十五分
- 吉林行 後一時
- 牡丹江行 三時二十分
- 吉林行 七時廿五分
- 淸津行 十時五分

○白城子方面行
- 白城子行 前八時廿五分
- 白城子行 十時五十二分
- 前郭旗行 後五時三十分

○大連方面より
- 大連發 前三時卅二分
- 大連發 六時十八分
- 奉天發 七時四十七分
- 大連發 八時
- 四平街發 八時四十六分
- 四平街發 九時四十分
- 四平街發 十時卅二分
- 釜山發 十二時四十二分
- 奉天發 後十二時三十二分
- 大連發 三時
- 大連發 四時二十分
- 大連發 五時二十分
- 營口發 六時四十八分
- 大連發 八時二十分
- 奉天發 九時廿五分
- 釜山發 九時四十五分
- 奉天發 十一時三十分

○哈爾濱方面より
- 德惠發 前零時三十分
- 哈爾濱發 二時二十分
- 牡丹江發 六時五十四分
- 哈爾濱發 七時十四分
- 德惠發 十一時三十分
- 哈爾濱發 後十二時五十分
- 哈爾濱發 一時三十分
- 哈爾濱發 三時十分
- 哈爾濱發 六時四十分
- 哈爾濱發 九時三十分
- 哈爾濱發 十一時三分

○圖們方面より
- 淸津發 前七時五十二分
- 吉林發 十一時廿四分
- 牡丹江發 後二時十分
- 吉林發 五時廿一分
- 圖們發 八時四十分
- 羅津發 九時三十分
- 吉林發 十一時十五分

○白城子方面より
- 前郭旗發 十二時一分
- 白城子發 後六時卅二分
- 白城子發 九時五分